

アプリケーションカタログ

アクリル樹脂の酸価

関連業界	:	有機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/中和滴定
関連規格	:	JIS K 0070, K 2501, ASTM D 664 ISO 6619

1. 概要

アクリル樹脂(acrylic resin)の酸価測定は、試料をキシレンと2-プロパノールの混合溶剤に溶かした後、電位差滴定法により0.1mol/L水酸化カリウム・エタノール溶液で滴定し、滴定曲線上の変曲点を終点とします。

水酸化カリウム溶液の終点までの滴定量から、酸価を算出します。

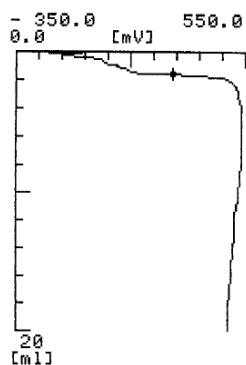
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	pH ガラス電極 スリーブ形比較電極 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 水酸化カリウム・エタノール溶液 (f = 1.00)
試薬	:	キシレン, 2-プロパノール

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	titer (mL)	Acid number (mg/g)
1	2.0002	1.7300	7.5985
2	1.9996	1.7255	7.5810
3	2.0023	1.7232	7.5607
平均			7.5801
偏差			0.0189
RSD (%)			0.24

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>